

2021年度事業実施に関する計画

<WE Movement>

・子ども主体活動

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
子どもアンバサダー企画活動	2021年度のアンバサダー（旧子ども代表委員）を募集し、アンバサダーがファシリテーターとなってフレーザーチルドレンのメンバーを繋ぐイベントを実施。また、自分がおこなったソーシャルアクションをブログやSNSで発信する取り組みも促す。また、アンバサダーは総会へ出席し組織運営について意見することができる。	通年	全国	子どもメンバー 約800人～	200
メンバーチーム活動	メンバー登録する子どもやユースが目的に応じてチームを組んでの活動する。 ▼チョコレートプロジェクト コロナウイルスの感染状況を鑑みて実施	通年	全国	子どもメンバー 約800人～	100

・子ども活動応援

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
子ども若者育成	Take Action Campの実施 日本国内でオンラインまたはオフラインでキャンプを3回以上実施する。 (Take Action Campとは、子どもや若者が国内外の社会問題を知り、その解決に向けてアクションをおこすためのノウハウを学び、自分に何ができるかを考えるための合宿型育成研修イベント)	春・夏・冬 3日～5日のプログラムを3回以上実施	日本	国内の子ども・ユース 90人	2,500
	ファシリテーター育成活動 リーダーシップトレーニングキャンプやワークショップを実施するためのファシリテータースタッフの育成をする。子どもの権利を理解、尊重し、子どもに接することができるような人材育成をする。 また、育てたファシリテーターの活躍の場を提供する。	通年	主に東京都	全国のユース30人	1,250
	グローバルチャレンジプログラムの実施 EFと連携して実施するグローバルチャレンジプログラムはコロナウイルスの感染状況みながら開催を検討する。 (カナダ、アメリカのWEとの連携しての開催は情報収集を継続して行う)	コロナウイルスの感染状況みながら開催を検討	カナダ・アメリカ等	—	—
	スタディツアーコロナウイルスの感染状況を鑑みて実施しない予定	—	—	—	—
	①子どもやユースメンバーなどで構成される活動チームの育成、サポート、チームの存在を紹介する広報活動を実施。 ▼WE Are the Movement 子ども・ユースメンバーからプロジェクト企画を募り、選考し、選ばれたプロジェクトの実施のサポートを事務局で行う。また選ばれたメンバーはFesのアンバサダーとしても活動してもらう。採用プロジェクト数は6件を予定。	通年	全国	チームに所属する全国の子ども達80人	1,200

子どもメンバーアクションサポート	②子どもメンバーのギャザリング 年に1回同窓会、活動発表の場を設け交流を図る	通年	全国	子どもメンバー(約800人~)	150
	③全国の子どもメンバーからの質問、活動へのサポート 子ども達からの質問対応、情報提供などまた、子どもが活動しやすい会員制度の検討				
	▼フードドライブアクションキャンペーンの強化 秋にフードドライブキャンペーンを強く打ち出しし、各地で子どもたちがフードドライブアクションを起こせるようなサポート・PRを行う	通年	全国	子どもメンバー(約800人~)	500
	▼「広げよう！子どもの権利条約」キャンペーンと連動して子どもメンバーが政策提言に関わるためのキャンペーン活動を強化する				

・外部ネットワーク活動

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
外部ネットワーク構築	①CL-Net(児童労働ネットワーク)・NGO労組協働フォーラムへの運営委員参加と事業実施 ②JNNE(途上国の子ども教育支援事業NGOのネットワーク)への運営委員参加と事業実施 ③他組織の会員になって他団体と繋がって活動する。 ④「広げよう！子どもの権利条約」キャンペーンの運営と参加 ⑤フェアトレードタウンを世田谷で推進するためのネットワークへの参加 ⑥関西でのNGO/NPOネットワークへの参加	通年	全国	子どもの権利を侵害されている開発途上国及び国内の子ども	2,000

・アドボカシー（啓発）活動

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算（千円）
WE教育プログラム	<p>①教材開発 SDGsや社会問題を学び、解決にむけたアクションがとれるようにするための教材をの開発と普及。</p> <p>② WE Schools全国展開 全国の学校など教育機関に、WE Schoolsの周知を行い、登録を促す。学校との連携事業を強化する。</p>	通年	全国	全国の子ども達・一般人： 10,000人 教員：100人	4,000
WE Talk "SOCIAL"	<p>参加者が社会問題について学び、ディスカッションを通じて学びを深めるためのイベントを開催する。</p> <p>キャンプで養成した大学生やその他のメンバーが中心となって、ファシリテーターを担う。（ワークショップ、講義形式どちらもあり）</p> <p>開催方法：オンラインイベントを軸として企画 開催時期：年3回以上は実施する</p>	通年	全国	全国の子ども達・一般人：100人	500
出前授業	<p>全国出張講演 国際協力や国際理解教育、人権教育に关心のある学校や地域、団体などからの要請を受け、出張講演を実施する。</p> <p>2021年目標：オンラインオフライン計100校での実施を目指す。</p>	通年	全国	全国の子ども・一般人： 10,000人 教員：100人	4,000
イベント	<p>他団体主催によるイベントへの参加及びFTCJ主催イベントの開催：</p> <p>▼他団体主催イベント パネル展示、動画上映、スピーチなどを通して、権利を奪われた子どもの現状や団体活動紹介をする。</p> <p>同時に可能であれば物販活動も行う。</p> <p>コロナ禍の影響が未知数のため参加先未定。</p> <p>▼FTCJ主催イベント フードドライブキャンペーンと連動して団体主催のハロウィンイベント（チャリティイベント）を秋に開催する。Fesとの連動全国イベントとして開催する。</p>	通年	全国	全国の子ども達・一般人 10,000人	1,500
メールマガジン/ニュースレター/アニュアルレポート発行	<p>①メールマガジンを毎月2回発行する。</p> <p>②ニュースレター（年3回）を発行する</p> <p>③アニュアルレポート（年1回）を発行する。（各750部）</p>	通年	団体オフィス	全国の子ども達・一般人 3,000人	1,000

ホームページの運営	①ホームページの更新。 ②サーバー管理	通年	団体オフィス	全国の子ども・教育関係者・その他一般 10,000人	1,000
物販・貸出	貧困層の自立につながるフェアトレード商品や国際理解教育教材（DVD）や書籍などの仕入れ、紹介、販売、管理を行う。また店舗での委託販売先の開拓も開始する。 ▼児童労働シミュレーションカードゲーム等の教材販売促進キャンペーンを実施 ▼子どもが文化祭等で販売する商品の開発の継続 ▼オンラインショップを通じた販売の促進 2021年目標：収益80万円を目指す	通年	全国	全国のメンバーアンバサダー 800人～ 購入者 100人～	900
団体広報	①キッズパワー募金の広報 団体の活動をわかりやすく伝え、団体を支えていただく人を増やしていく ②動画作成 先生や子どもたちのニーズに合わせて動画などを作成	通年	全国	全国の子ども・教育関係者・その他一般 10,000人	300
オフィス訪問対応	学校単位での訪問・インターの受け入れ、ボランティア、来客対応	通年	団体オフィス	月1回ボランティアデー、事務所訪問など	450

・ Change Makers Fes (旧WEDAY)

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
Change makers fes 開催	社会貢献活動をおこなった子どもや若者をエンパワーするFesを3月20日オンライン開催する	通年	全国	全国の子ども達 2000人～	11,000
Change makers fes 開催	22年はオフライン・オンライン両方の開催を視野に入れて準備を進める。	通年	全国	全国の子ども達 2000人～	5,000

自立支援事業：Free The Childrenプログラム

・海外事業

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
インド	【CCD支援】 西ベンガル州コルカタ付近にある現地NGO・CCDを通じて貧困地域へ教育支援や食糧支援、健康支援事業を行う。また日本の支援者と受益者の子どもと手紙を通じた交流「文通プログラム」を運営する。	通年	西ベンガル州	貧困地域 4000人	1,000
	【リムラスクール支援活動】 マハーラーシュトラ州ムンバイ市内スラム地域にあるムスリムの子どもを対象にした小学校リムラスクールに通う生活困窮家庭への奨学金支援。「文通プログラム」やその他寄付によって質の良い基礎教育の提供を行い、子どもの自立を支援する。	通年	マハーラーシュトラ州	スラム地域に暮らすムスリムの子ども15人	1,500
フィリピン	【ミンダナオ島コミュニティ支援】 手紙を通じた交流「文通プログラム」の運営を通じた資金をもとに、ミンダナオ島内の先住民族の子どもへの教育支援を行う。	通年	フィリピン ミンダナオ島	先住民族の子ども達 60人	700
	【プレダ基金子ども支援】 フィリピンのパートナーNGOプレダ基金を通じて、虐待を受けた子どもや、路上生活を強いられたり、法に抵触した子どもの自立に向けた包括的な支援を行う。	通年	ルソン島	貧困農村地域住民・虐待や刑務所などから救出された子ども 200人	500
	【ピースビルディング事業】 コロナ感染が落ち着いたら、2018年に紛争被害を受けたミンダナオ島マラウィ市のムスリムの子どもを対象に、ピースビルディングと子どものウェルビーイングのための子どもの権利をベースとした支援活動を行う。	6月以降	マラウィ市	300人	1,000
	【障害者支援】 視覚障害者を対象に、自立に向けた教育支援を行う。	通年	フィリピン	100人	3,000
ケニア	【FTCネットワーク活動】 ナロック群南ナロック県エシノニ村を対象に、先住民族の人々の健康向上のための包括的な保健支援を行う。また、先住民族の女の子が質の良い教育を受けられるよう、女子教育拡充支援を行う。	通年	ケニア	支援先農村の村民 1500人	1,200

・国内事業

活動名	活動内容	日時	場所	受益対象者の範囲及び人数	事業予算(千円)
国内の子ども支援	【キャンプ・スカラシップ支援】経済的な理由などでキャンプへの参加をあきらめざるを得ない子ども達を対象にキャンプに無料で参加できるよう支援する。	通年	全国	国内の生きづらさを感じている子ども1,000人	3,000
	【食料支援】経済的な理由などで、健康的で安全な食材を使った食事を取りづらい状況にある子どもとその家族に向けて、お弁当の提供を行ったり、文房具の提供など支援を行う。				

管理部・その他 この法人の目的を達成するために必要な事業に関する計画
管理部

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業予算(千円)
翻訳	事業の運営に関する資料を日・英に翻訳	通年	東京	30	60
研修受講	円滑な組織・事務局運営のため研修を受講 事業実行のためのスキルアップ	通年	東京	8	100
個人情報 管理	メンバーや協力者などの個人情報を整理し管理を行う	通年	東京	4	150
ファンドレ イジング	サポーター増強のためのWEBサイトの更新、google アナリティクスの運用など	通年	東京	3	200
問い合わせ 対応	事務局に届く問合せや連絡に対応。対応例：事務所 訪問、出張講演調整、教材や物販の注文、団体など 組織からのアンケートへ返答、子ども、大学生、社 会人からの質問返答、メンバー希望、団体への質問 返答など	通年	東京	3	480
会計	組織の透明な会計のための団体に関する資金の流れ を管理し、税務関係資料作成や帳簿を付けるなどの 業務を実施	通年	東京	2	2100
理事会・ 事務局 運営	・Panasonicの組織基盤強化助成金を活用し、外部 コンサルティングを入れ、国内の子ども支援の方針 を明確にし、中長期計画を策定する。 ・事業を円滑に実施するための理事会の運営。	通年	東京	11	1000
その他	オンラインで労働環境の構築 (ZOOMやバーチャル オフィスの利用等)	通年	東京	5	100

